

○避難訓練を実施しました！！ R4.7.11

今日は、理科室からの火災発生を想定した避難訓練を行いました。全校生が「お(押さない)・は(走らない)・し(しゃべらない)」を意識しながら迅速に避難することができました。

小野市消防本部と市の防災グループの方々にもお越しいたき、消火器の使い方を教えていただいた後、トライやるウィークで消防署にお世話になった8年生が全校生を代表して消火活動を体験しました。消火器は、15秒～20秒程度しか使えないため、3～5mの距離に近づいてからレバーを握らないと火を消しきれないことを教えていただきました。

また、煙体験テントを設営していただき、実際の火災現場での視界の悪さを多くの生徒が体験させていただきました。今回の煙体験テントの煙は、甘い匂いがしていましたが、実際の煙は目に染みるし、呼吸困難に陥る恐ろしいものです。火災現場では、煙による一酸化炭素中毒で亡くなる方が非常に多いので、ハンカチ等で口と鼻を覆い、姿勢を低くして逃げるのが大切です。

私から生徒のみなさんには、防災意識(普段から災害に巻き込まれないように、巻き込まれても被害を最小限に抑えようと備えておくこと)の大切さを伝えました。ビルに入る際は避難経路を確認しておく、来校者には積極的にあいさつの声をかける(不審者対応)等。自然災害(テロ・通り魔等人的災害も)はいつ起こるかわかりません。「備えあれば患いなし！」全校生で防災意識を高めていきましょう。

学校長



・消火訓練、煙体験テント

